

### 1. 本授業科目の基本情報

科目名 (コード)	デジタルビジネストランスフォーメーションⅢ(TDB215)	配当学年	2
講義名 (コード)	デジタルビジネストランスフォーメーションⅢ(TDB215)	単位数	2
対象学科	グローバルビジネス	時間数	2
対象コース	デジタルビジネス	講義期間	春
専攻		履修区分	必修
授業担当者	染谷 文香	授業形態	
成績評価教員	染谷 文香	実務者教員	はい
実務者教員特記欄	DX先端企業の経営者		

### 2. 本授業科目の概要

目的 (位置づけ)	GAFAsやSupply Chain Managementなど、世界のDX事例を様々研究する。そこにある成功と失敗の本質を理解する。
到達目標	事例を幅広く学んだうえで成功事例、失敗事例の内側に潜む本質に注目する習慣を身につける。
全体の内容と概要	連携企業の協力の元で行われるworkshop中心の授業あり。DXの事例研究を徹底的な調査と議論を通してやっていく。
授業時間外の学修	日本や海外の事例研究のための調査やレポート作成
履修上の注意事項	
特記事項	

### 3. 本授業科目の評価方法・基準

評価前提条件			
評価基準	知識 (期末試験点) 60%	自己管理能力 (出席点) 30%	協調性・主体性・表現力 (平常点) 10%
評価方法	期末試験の点数	出席率×0.3 (小数点以下切り上げ)	授業中の活動評価点 (5点を基準に加点・減点)
成績評価基準	評価	評価基準	評価内容
	S	90~100点	特に優れた成績を表し、到達目標を完全に達成している。
	A	80~89点	優れた成績を表し、到達目標をほぼ達成している。
	B	70~79点	妥当と認められる成績を表し、不十分な点が認められるも到達目標をそれなりに成している。
	C	60~69点	合格と認められる最低限の成績を表し、到達目標を達している。
	D	59点以下	合格点と認められる最低限の成績に達しておらず、到達目標を充足しておらず単位取得が認められない。
F	評価不能	試験未受験等当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。	

#### 4. 本授業科目の授業計画

回	日程	講師	授業内容
1	4月19日	染谷 文香 (Facilitator)	DX II の授業構想と狙い 1年のおさらい
2	4月26日	Digital Shift 吉田社長	デジタルシフトの要と日本の成功事例、失敗事例
3	5月3日	授業なし	
4	5月10日	Digital Shift 吉田社長	デジタル強国中国の事例
5	5月17日	染谷 文香 (Facilitator)	・前回授業の振り返り ・グループワーク
6	5月24日	授業なし	□(健康診断)
7	5月31日	ペプチドリーム 長江敏男 様	MR君がもたらしたイノベーション、製薬企業のプロモーション激変。医師・製薬・Mスリー 3方よし。医薬マーケティングは激変中、7方よしが必要。
8	6月7日	ペプチドリーム 長江敏男 様	大内博史先生による心臓病予防アプリ、加齢補助アプリと医薬の接点の紹介。 高血圧アプリの特徴、臨床効果と保険価格、使用患者数、売上予測。 (心身健康 未病で薬要らずがベスト)
9	6月14日	ペプチドリーム 長江敏男 様	新薬の事業化戦略/R&Dから市販まで多難な道のり、リスクテイク、リターン (薬価算定メカニズムは、アプリ事業化にヒント多々あり)
10	6月21日	居山 由彦	Healthcare市場全体のまとめ (株)CureApp 治療用アプリ事例
11	6月28日	王 崇新 先生	遠隔診療
12	7月5日	染谷 文香 (Facilitator)	医療系DXのまとめ
13	7月12日	KAZAANA	会社・事業概要 創業理念 眠っているMade in Japanの「もったいない」をよみがえらせるビジネスモデル
14	7月19日	染谷 文香 (Facilitator)	事例からの学びについての課題提出
15	7月26日	染谷 文香 (Facilitator)	課題に対するFeed-back

#### 5. 本授業科目の教科書・参考文献・資料等

教科書	
参考文献・資料等	
備考	